

「よどばし」の「よどばし」を開催しました

令和6年3月22日(金)〜24日(日)に「よどばし」が「よどばし」公園で開催しました。「主催：一般社団法人よどばしエリアマネジメント(以下「よどばし」という)、淀橋町会」

※23日土曜は雨天のため一部企画は中止です。



地震体験の様子

画のみ実施
よどばしは「人々の交流が盛んで、にぎわいのある街とする」「安全で、安心して暮らせる街とする」をスローガンに多様な人々が生活する淀橋地域で、人々が盛んに交流できることを目指し、イベント等の活動を行っています。

今回開催した「よどばし」から「フェスタ」は「花見」と「防災」をテーマとし、工学院大学野澤研究室の学生と一緒に企画の検討を重ねました。

当日実施した企画は淀橋町会による「お花見弁当の配布(炊出し訓練を想定)」、元淀橋店会と工学院大学三木研究室の共同で作成したエコバックの無料配

お楽しみ会「春の夜話」

えー、お馴染みの淀橋落語会でございます。3月30日(土)午後6時30分より、よどばし公園フェスタの一環として、淀橋会館で開催されたのでございます。

先ず初めに登場いたしましたのが前座の三遊亭げん馬(さんゆうていげんば)さんでございます。演目は「つる」。エッ、少々緊張しておりますか。まあ、新人さんなので当然でございます。よね、だげとね、一所懸命なのが伝わってきましてね、聴いてるこちらが思わず「ガンバレ」って応援しちゃいましたよ。

2席目は二ツ目の三遊亭美よし(さんゆうていみよし)さん。演目は「つる」。エッ、少々緊張しておりますか。まあ、新人さんなので当然でございます。よね、だげとね、一所懸命なのが伝わってきましてね、聴いてるこちらが思わず「ガンバレ」って応援しちゃいましたよ。



春風亭昇々さん

てセクハラではございませんで、念のため。演目は「狸」。おっ、所作も話しっぷりもスムーズだ、二ツ目になると上手くなるもんだねえ、なんて感じして聞いておりましたよ。

前半のトリは真打の春風亭昇々(しゅんぷう)さん。演目は「つる」。あれっ、どっかで見たことあるぞ。テレビだよな。さすが真打ですね、腐った豆腐をめぐって、ご隠居さんと八つあながやり取りをする「ちり」と「ちん」ってえ断を、面白おかしく、若手らしくはつらつと演じておりましたよ。

中入りの後は林家喜之輔(きんすけ)さんの「紙切り」でございます。お客さんからお題をいただき、巧みに仕上げますが、「舞妓さん」「昇龍」「大谷翔平」なんかガリクエストされましたよ。紙切りの面白さは出来上りの見事さもあることながら、出来上がるまでの間(ま)にあるんですよ。紙を切りながらすつとほげたことをブツブツブツブツ。クスって笑っちゃいました。

大トリは桂米福(かづらよね)さん。入門して34年、真打になって20年のベテランでござ



桂米福さん

布、淀橋町会青少年部による縁日、新宿警察署による「1ポクくんとふれあい、新宿消防署西新宿出張所によるポンプ車の展示、新宿区危機管理課による起震車の体験と防災情報の展示、よどばし事務局と淀橋町会婦人部によるお菓子作り体験や非常食の販売です。

また、今回初めて金曜日の夜にも開催し、非常食や石川県の地酒の販売、防災かまどの展示等を行いました。金曜日の夜ということで仕事終わりの会社員の方々にも大勢ご来場いただきました。

加えて本イベントでは、能登半島地震で被災された方への支援のため、募金活動を行いました。集まった義援金は非常食と地酒販売の売上上げ全額と合わせ、吉住新宿区長へお渡ししました。(合計24万3000円)

当該義援金は新宿区を経由して日本赤十字社に寄付される予定です。



吉住新宿区長訪問時の様子

ご来場いただいた皆様、また、寄付にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

なお、引き続き、令和6年10月27日(日)に新宿区立淀橋公園でイベントを開催する予定です。詳細はよどばしの公式X、インスタグラム、町会掲示板等で随時お知らせいたします。

著／一般社団法人よどばしエリアマネジメント 事務局

芸協の「よどばし」2024開催

5月26日(日)、芸能花伝舎において「芸協らくごまつり2024」が開催された。



芸協らくごまつりの賑わい

入場門をくぐると広場には「寄席文字」、「人間国宝松鯉の館」等の多数のテントやキッチンカーが並び大勢の来客で賑わっていた。体育館では「芸協まつり寄席」として全5部の寄席を企画。各部45分、テレビ笑点でお馴染みの春風亭昇太さん、三遊亭小遊三さんら人気落語家や色物などの芸人が出演。筆者は芸協事務局のご好意で、第3部の「芸協色物三昧」を鑑賞させていただいた。音曲の桂小すみさん



芸協の「よどばし」2024開催の様子

毎回子供から親子そして家族に向け多様な芸能芸術体験の機会を提供し実演芸術の魅力発信することを目的に回を重ね今年には16回目となった。

例年通りなつかしい旧淀三小学校校庭には全国各地から届いた沢山の鯉のぼりが朝から午前10時30分の開場を待つ。

当日は、各種芸能芸術の鑑賞、体験の19プログラムが用意され(事前申込、当日整理券、自由参加)とそれぞれの会場に子供たちの声が響いた。校庭では地



芸協の「よどばし」2024開催の様子

この日は芸協会長の人間国宝野村萬氏も受付に立たれたので、前島征天町会長が表敬訪問し、お互いに日ごろの協力に感謝を述べられ固い握手を交わす場面もあった。ほかにも新宿消防署から消防車、新宿警察署のパトカーとヒーロー君が出勤して子供たちの人気を集めた。

好天にも恵まれ、16時の終了予定までにぎやかで楽しさ満載の一日だった。(記/鈴木)

元商店会から富士屋商店、西新宿小町食堂、ヒマヤカレの模擬店のほか東京土建新宿新都心支部のヨウヨウ釣り、射的、木工教室が人気で行列を作っていた。

主催は芸協らくごまつり実行委員会、公益社団法人落語芸術協会等。淀橋町会も協力を名を連ねている。(記/山本)